

●● 校訓 (より正しく・より豊かに・よりたくましく) ●●

令和7年度 帯広市立帯広小学校 学校便り

帯小の窓

通いがい、通わせがいある学校、今日もおもしろかったなあ

～ 学校教育目標 ～

- よく考え、意欲的に学ぶ子
- 命を大切に、たくましくやりぬく子
- 豊かな心を持ち、協力し合う子
- 勤労の大切さを知り、すすんで働く子

NO. 17 令和7年9月2日 発行

校長 黒島 俊一

子供の作品からもらうもの

近年の酷暑の夏が続いている理由からも、夏休みが1週間延長の34日間となって2年目を迎えています。子供たちが家で過ごす時間が増えた分、それに乗じて様々なことに取り組むことができますが、この夏、私は家の中の書類などの整理をちょっとずつしてみました。

片付けをしていると、古い新聞記事や書籍、資料、写真など様々なものがたくさんでてきます。都度、自身の歴史への思い入れがわき上がってくる一方で、それが邪魔して効率よく片付けが進まない悩ましさもあります。一気に片付けをするには、思い入れがないほかの人に頼んでやってもらうのがいいと、整理していなかった自分に言い訳したりもします。

そんな片付けをしている中で、我が子（とうに成人していますが）の小学校時代の作品なども出てきたりします。改めて見てみると、時計が一気に逆回転して、その作品をつくった頃のようなエピソードが思い浮かんできます。これは確か家に飾ってたな、そういえば作る手伝ってあげたな、つくるのに苦労して、休み後半は夜遅くまでやっていたよな、この宿題のために、どこそこへ連れて行ったな、なんて様々な記憶がよみがえってくるわけです。

子供の成長は待たないで、これからも大きく成長していきますし、着実に大人になってきます。当然、以前とは違う親子の対話や関係が生まれる中、こうした作品や写真などは、いつも茶の間に飾っておくことで、変わらず気持ちが通じ合える、親子の絆のよりどころにしてくれる力があるものかと、整理をしながら思い返していたところでした。

さて、既にお知らせの通り、昨日9月1日から、来週12日までの課業日、8:00～15:00の時間帯で、本校3階図工室と家庭科室で恒例の「夏休み作品展」が開催されています。ぜひ足をお運び下さい。

始業式当日、頑張ってたった夏休み中の工作や自由研究をしっかりと抱えて登校する子供たちは、どこか誇らしげで、自信のある表情で、（作品のことを）聞いてほしいオーラを発しているのを感じました。各学級でもそれぞれで一人一人作品紹介をして、自らの頑張りをクラスで説明していましたが、どの学級でも互いのよさを認め合う、温かな雰囲気になっていました。どうかご来校の際には、作品からみえる子供たちのがんばりや思い、作成に至るまでの背景なども感じとってほしいと思います。お待ちしております。

帯広小の
今日のきらきらさん

日本教育書道会第41回硬筆書写コンクール 特選 & 日本教育書道会 競書大会 優秀賞
4年1組 櫻田 紫恩さん
書の達人。お母さんも本校で出前講座をしてくれています。





いっしょに
6年修学旅行
出発！

令和7年度 帯広小学校修学旅行主な日程

<1日目>学校発(貸切バス7:15) → 札幌青少年科学館
→ グループ別自主研修(昼食、白い恋人パーク、円山動物園、オリ
ンピックミュージアム、サンピアザ水族館、赤れんが庁舎、北海
道大学等) → 札幌テレビ塔 → ガトーキングダム札幌泊

<2日目>ホテル発 → 札幌市民防災センター → 札幌芸術の
森(昼食・体験学習) → 学校着(18:30)着

修学旅行への期待に胸膨らむ6年生34名と、2日間
の子供たちの安心安全を守る引率団5名が、明日9月3
日(水)~4日(木)の日程で出発します。旅行中の子
供たちの安心安全な旅の様子について、今年も6年生保
護者の皆さんを対象に「楽メ」で随時お知らせします。

なお、学校職員による通信機能のある私物の「スマホ」
等による児童の写真撮影は、全国の学校で発生した盗撮
事案により、道教委・市教委から指導を受け、全面的に
取扱が禁止されることとなりました。

撮影は、通信機能のない、学校の記憶媒体(SDカード
等)を活用したデジカメ等での撮影と写真管理をするこ
ととともに、撮影する写真についても、誤解を招くもの
にならないよう、同行する写真業者(ミドリ写真館)も
含めて確認しておりますので、ご安心下さい。

また、スマホ等による写真撮影は、修学旅行に限らず、
他学年での様々な校外学習や日常の教育活動において
も、同様の対応となりますのでご了承下さい。

帯広小学校開校130周年記念協賛会設立総会から



これまでもお知らせの通り、帯広小学校
が来年令和8年度に開校130周年の節目
を迎えるにあたり、以前より数回にわたっ
て準備会で記念事業に向けての協議を進め
てきましたが、さる8月26日(火)に「帯
広市立帯広小学校開校130周年記念事業
協賛会設立総会」が開催されたところです。

総会には、同窓会副会長の林 隆義氏(林製パン経営 写真)をはじめ、PTAや同窓会、歴代PTA会長も出席さ
れ、記念式典(令和8年10月17日(土)を予定)や記念事業、記念誌の発行等に向けた3つの組織と、その取組
内容や方向性、来年度までのスケジュール等の確認がされました。取組の詳細については、改めてお知らせしますが、
事業推進には、ボランティアとして、保護者のみなさまにも協力を願うことにもなります。

なお、事業推進にあたり、協賛金(寄付)を募るものとはせず、子供を真ん中に据えた、身の丈の事業として、PTA
の積立金や特別会計等を充当する方向でPTAにおはかりしていくことも確認されました。今後、周年テーマやシン
ボルマーク等のキャラクターづくりなど、子供の声を聞きながら具体的な取組が動き始めます。

帯広小学校開校130周年記念協賛会 主な役員一覧(敬称略)

顧問	歴代PTA会長 歴代校長
相談役	同窓会役員 120周年以降のP会長
名誉会長	萩原 一利(同窓会長) 黒島 俊一(現校長)
協賛会長	谷川 耕平(23, 25代P会長)
副会長	須田 健介(現会長)、柴山 英介(現副会長)
	鈴木 まみ 小島 通只 戸澤美沙希
	米田 健史(以上現副会長)
事務局長	櫻井 拓(現教頭)
事務局次長	飯田 忍(現主幹教諭)
事務局員	佐藤 太紀 小原 直斗 長谷川未奈(本校教員)
会計	三上 美穂(本校事務職員)

かけはし交流から

本校では、地域の老人ホームやグループホームのお年寄りや幼稚
園児等との交流を通して心を育む「かけはし活動」が全学年で行わ
れています。過日2年生が学校近くの「グループホーム帯広共栄」
に行ってきました。17名のお年寄りが外に出てきてくれて、お笑
いコンビ「錦鯉」の「こんにちはー」で互いにごあいさつ。(写真)
短時間での交流でしたが、終始和やかな雰囲気、お年寄りが元気
になってくる様子や表情が嬉しく、子どもたちも満足そうな様子で
した。たくさんのお土産も頂きました。ありがとうございます。

